

選ばれる地域No.1 代理店づくり!

～営業戦略編～

セブンスターズコンサルティング株式会社

代表取締役 佐々木 篤史
シガルタント 平野 芳生

83

ランucherスター販売戦略、情報提供型の購買心理学を基にした循環型セールス、営業スキル修得の3つの柱を基に保険・共済代理店・販売パーソン向けに「売れる結果を生む仕組みづくり」の営業力強化支援コンサルタントとして活動中。日本NPO法人ランucherスター協会(理事)認定インストラクター、一般社団法人日本不動産賃貸協会、一般社団法人日本保険代理業者協会正会員、全米NLP協会認定マスター・プラクティショナーリ資格、日本NLP協会認定プロフェッショナルセラフストレーナー資格、公益財団法人日本生産性本部生産性資金管理士、一般社団法人日本フレッシュヨシノ山崎謙吾監修認定認定講師等。

これまで、選ばれる地域ナンバー1代理店ついでりというテーマで、営業戦略（ランチエスター戦略）→営業手法（循環型セールス）という流れで解説をして参りましたが、これから解説する営業スキルの習得、実践ができる始めて「売れ続けるためにの仕組み」が完成します。

経営理念のもと、営業戦略、営業手法、営業スキルが一気通貫で整合性のとれた仕組みとなつて

前回まで循環型セールスについて解説してきました。今回より営業スタイルについて解説をスタートしますが、その前に
お客さまから選ばれる地域ナンバーの代
理店を標榜していることが
できるのではないかと
うか。
それがさて、この「営業
の変革」の仕組みについて
あつて「販路整備の
トしますが、その前に
代理店ブランド戦略」
について解説
します。

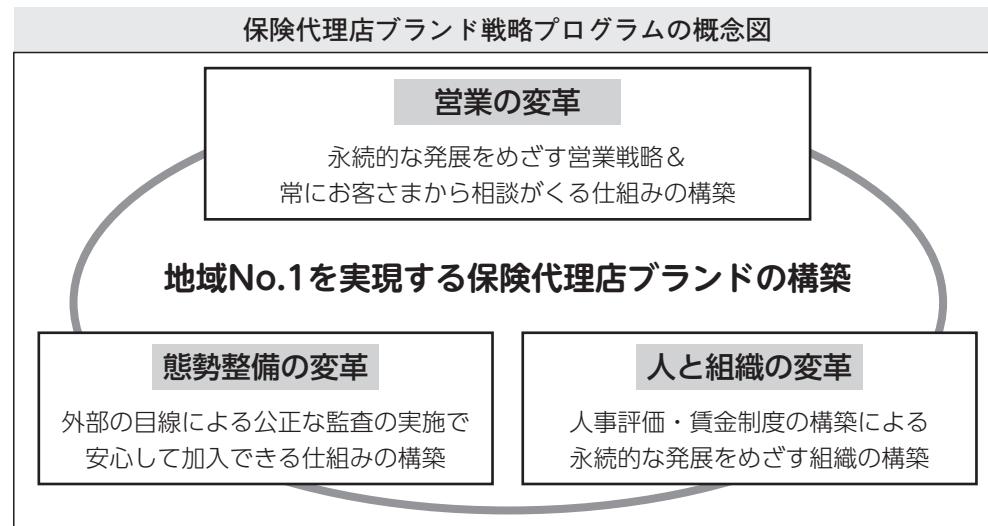
えます。

こうした取組みそのものが、地域ナンバーを実現できる「保険代理店ブランド戦略プログラム」なのです。

①営業の変革（お客さまからの相談が絶えない保険代理店づくり）

②態勢整備の変革（お客様に安心して保険に加入いただける保険代理店づくり）

③人と組織の変革（社員がいきいきと働ける、働き続けたいと思ふ保険代理店づくり）



保険料を支安ければは
入してもらえるのでしょ
うか。他社より優れた指
案であれば必ず採用して
もらえるのでしょうか。
もしかして、私たちは「
ミニユニケーション」を監修
していないでしようか。
残念ながら、営業における
お客様との効果的なた
くコミュニケーションの方
法について、きちんとと教
んだことがないというう
が意外と多いのではないか

「アパートに買い物にいった時、どんなに良いに満足品だと思っても店員の態度が気に入らなければ買う気にならないません。少なくとも、この店員から買ったくない、この店では買いたくないと感じはずです。買う気になれないかないかは、理論よりも感情によって大きい、左右されていくのです。

では、これから営業ツキについての解説を始めます。

なぜ、営業スキルが必要なのでしょうか。人間は感情の動物です。そして、営業は感情の動物である人ととのコミュニケーションで成り立っています。どんなに優れた商品であっても、どんなに相手に役立つ提案であっても、「コミュニケーションがうまくとれていなければ購入してもらえない」とはできません。

充実といった観点からも、非常に重要なことなのです。効果的なコミュニケーションスキルを身に付けるためには、まず、そもそも人間の特性を知つておく必要があります。次回から、営業バーソンとして基本的に知つておきたいことを解説していきます。

員の営業スキルの底上げを図る取組みまでつながっているのでしょうか。新人層や未経験者の従業員であっても、営業パーソンはお客様の心理に基づいた効果的なコミュニケーションスキルを身に付ける必要がありまます。それは、お客様をよく理解することで、お客様と本位の営業活動が実践できるようになります。

でしょうか。データベースの
営業パートナーであつても
案外自己流でやつてきた
という方が多いのではないか
いじょうつか。

一方で、代理店経理担当の方や営業管理職の立場
にある方のなかには、社外セミナー やビデオ、書籍など
いろいろな方法で物凄く勉強して
いるという方も多くおられる
と思います。しかしながら、その営業スキル
は自分だけのもので終わ
ってしまうしないでし
ょうか。部下である営業

代理店経営情報

シンニチ
代理店版